

ふく福便り (緩和ケア病棟新聞) 創刊号

緩和ケアって??

—生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛み、身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題に関してきちんとした評価を行い、それが障害とならないように予防したり対処したりすることで、QOLを改善するためのアプローチ—
(2002年WHO)

私たちは、様々な角度から患者を捉え、その人らしく、少しでも過ごしやすい環境を作り穏やかな最期を迎えられるよう努力しています！皆さんに緩和ケア病棟について知ってほしい、興味を持ってほしい！そして協力しあっていききたい！との思いから「ふく福便り」を作成しました。

【病棟理念】

私たちは、患者さまやご家族が望む場所で、大切な時間を その人らしく生きて 穏やかに過ごせるよう支援します。



↑
節分の時に作った
壁飾りです♪

緩和ケア病棟が新設され2ヶ月が経ちました！手探りの中、沖政Dr、田原師長、山根Ns(緩和ケア認定Ns)を中心に、看護師、看護助手、薬剤師、クラーク、コメディカル、MSWなど多職種で活動しています。

日々、少人数カンファレンスから多職種を含めたカンファレンスを行い患者さんやご家族の痛みや不安、悲しみに寄り添い限られた大切な時間を少しでも安楽に、少しでも笑って過ごしていただけるよう努力を重ねています。

その一環として、病棟で季節に合わせたイベントを行っています。2月は節分、3月はひな祭りのイベントを開催し患者さん、ご家族、スタッフの沢山の笑顔をいただきました！



↑ お雛様とお内裏様♪



次回イベントは「桜まつり」を4/6(水)15時から7階病棟にて開催します。緩和ケア病棟のことを少しでも皆さんに知っていただき興味を持って欲しいです！どなたでも自由に参加できます。皆さんの参加をお待ちしています！

(編集担当: 野嶋 信)